

広報資料
(経済同時)



平成 25 年 7 月 29 日
環境政策局
〔担当：地球温暖化対策室
電話：222-4555〕

京都市医療・福祉施設の省エネ・節電対策普及研究会の設置及び 第1回研究会の開催について

本市では、温室効果ガス排出量が増加傾向にある民生・業務部門の対策強化を図るため、事業者、大学、京都市など様々な主体が協働して、効果的な省エネ・節電手法の検討等を行う「民生・業務部門施設への省エネ・節電対策普及事業」を実施することといたしました。

今年度は、本市の所有する医療施設に、エネルギー管理システム（以下、「BEMS※1」という。）を導入し、得られた情報をもとに、医療・福祉施設における効果的で多様な省エネ・節電手法を検討してまいります。

このため、学識経験者、関係団体、民間企業（BEMSアグリゲータ※2等）及び京都市により構成する研究会を設置し、BEMSの持つ機能の検証、有効な活用方法及び普及促進策の研究を進めることとしています。

この度、第1回研究会を下記のとおり開催いたしますので、お知らせいたします。

記

1 日 時 平成 25 年 8 月 2 日(金) 午後 2 時～午後 4 時

2 会 場 京都市役所本庁舎 G 会議室

3 内 容

- (1) 研究会設置の趣旨、進め方
- (2) エネルギー管理の現況と動向
 - ア 「建築物のエネルギー管理について」（立命館大学理工学部 近本智行 教授）
 - イ 「医療施設へのBEMS導入事業報告」（BEMSアグリゲータ）
- (3) 意見交換

4 研究会構成

裏面参照

5 傍 聴

研究会の開催に当たり、傍聴席を設けます。傍聴希望者は、会議開催の 10 分前までに会場受付へお越しください。なお、希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。記者席は、別途用意します。

（※1）Building Energy Management System の略語であり、ビル等の建物内で使用する電力使用量等を計測蓄積し、導入拠点や遠隔での「見える化」を図り、空調・照明設備等の接続機器の制御やテマンドピークを抑制・制御する機能等を有するシステムのこと。

（※2）BEMSアグリゲータ：一般社団法人 環境共創イニシアチブにより認定された、施設へのエネルギー管理システムの導入及びエネルギー管理支援サービス（電力消費量を把握し、節電を支援するサービス）を実施する事業者。

「京都市医療・福祉施設の省エネ・節電対策普及研究会」構成

立命館大学理工学部 教授 近本 智行	
京都府立大学大学院生命環境科学研究科 准教授 鈴木 健二	
医療・福祉関係団体	一般社団法人京都府医師会
	京都府病院協会
	一般社団法人京都私立病院協会
	一般社団法人京都市老人福祉施設協議会
	一般社団法人京都地域密着型サービス事業所協議会
	一般社団法人京都府介護老人保健施設協会
事業者	株式会社大阪ガスファシリティーズ
	パナソニック株式会社
京都市	保健福祉局保健衛生推進室
	保健福祉局長寿社会部
	都市計画局公共建築部
	環境政策局地球温暖化対策室